

3. 私費外国人留学生選抜

学 部 ・ 学 科 等 名	工学部 工学科 化学生命プログラム 土木環境プログラム 半導体サイエンスプログラム 電気電子システムプログラム 機械知能プログラム 情報通信プログラム	農 学 部 農学科 動植物資源生命科学コース 森林環境持続性科学コース 海洋生命科学コース 応用生命化学コース 獣医学科	地域資源創成学部 地域資源創成学科
募 集 人 員	若 干 人		
出 願 要 件	独立行政法人日本学生支援機構が実施する日本留学試験において、61ページの＜別表＞に示す各学部・学科等が指定する教科・科目を受験した者で、次の①から⑤まですべてに該当する者 ① 日本の国籍を有しない者、かつ日本国の永住許可を得ていない者 ② 次のいずれかに該当する者 ア 外国において、学校教育における12年の課程を修了した者（令和9年（2027年）3月修了見込みの者を含む。）又はこれに準ずる者で文部科学大臣の指定した者 イ 国際バカロレア資格、アビトゥア資格、バカロレア資格、ジェネラル・サーティフィケート・オブ・エデュケーション・アドバンスト・レベル資格、国際Aレベル資格、欧州バカロレア資格のいずれかを有する者 ウ 国際的な評価団体（WASC、CIS、ACSI、NEASC、Cognia、COBIS）の認定を受けた外国に所在する教育施設に置かれる12年の課程を修了した者（令和9年（2027年）3月までに修了見込みの者を含む。） ③ 出入国管理及び難民認定法に基づく大学入学に支障のない在留資格を有する者又は取得できる見込みの者 ④ 農学部（農学科応用生命化学コースを除く）については、出願以前2年以内にTOEFLを受験している者 ⑤ 地域資源創成学部については、日本留学試験を受験した者で、「日本語聴読解」と「日本語読解」の合計点数が300点以上の者 【注意】日本の国籍を有しない者であっても日本の高等学校又は中等教育学校の3年間の教育課程を履修し、かつ卒業した者（令和9年（2027年）3月卒業見込みの者を含む。）については、この私費外国人留学生選抜には出願できません。		
選 抜 方 法	入学者の選抜は、61ページの＜別表＞に示す独立行政法人日本学生支援機構が実施する日本留学試験の成績並びに本学が行う学力試験等（日本語による小論文、面接等）の成績、TOEFLの成績（農学部（応用生命化学コースを除く）のみ）及び最終出身学校の各成績の結果を総合して選抜します。		
出 願 期 間	令和8年（2026年）11月2日（月） ～ 11月5日（木）		
選 抜 期 日	工学部	： 令和8年（2026年）11月16日（月）	
	農学部	： 令和8年（2026年）11月17日（火）	
	地域資源創成学部	： 令和8年（2026年）11月21日（土）	
合 格 発 表 日	令和8年（2026年）12月4日（金）		
そ の 他	選抜方法等の詳細な内容は、9月下旬公表（予定）の学生募集要項を参照してください。		

＜別表＞「日本留学試験」出題教科・科目及び本学が行う学力試験等

理系：日本語、理科、数学を受験してください。

文系：日本語、総合科目、数学を受験してください。

学部	学 科 等	日 本 留 学 試 験			本 学 が 行 う 学 力 試 験 等
		利用 「試験日」 ※1	利用「教科・科目」	出題言語の指定 (日本語以外の科目)	
工学部	工学科 化学生命プログラム 土木環境プログラム 半導体サイエンスプログラム 電気電子システムプログラム 機械知能プログラム 情報通信プログラム	2025年度	①理系を受験すること ②理科の科目選択は指定しない ③数学はコース2を受験すること	出題言語を指定しない	小論文(日本語)、面接
	農学科 海洋生命科学コース ※2 応用生命化学コース	第2回 又は	①理系を受験すること ②理科の科目選択は指定しない	出題言語を指定する 「日本語によって出題されたものを受験すること」	小論文(日本語)、面接
農学部	農学科 動植物資源生命科学コース ※2 森林環境持続性科学コース ※2 獣医学科 ※2	2026年度 第1回	③数学のコース選択は指定しない	出題言語を指定しない	（応用生命化学コースでは、面接を行う前に英語、化学及び生物の試問内容を提示し、面接でそれに関する口頭試問を行います。）
地域資源創成学部	地域資源創成学科		①理系又は文系のいずれかを受験すること ②理科の科目選択は指定しない ③数学のコース選択は指定しない	出題言語を指定しない	小論文(日本語)、面接

※1 日本留学試験の利用試験日のうち、いずれか1回の成績を志願者の申告により利用します。

※2 出願資格として、TOEFLを受験している者。